

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス アクロスJOY			
○保護者評価実施期間	令和7年2月10日		～	令和7年2月28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数)	6
○従業者評価実施期間	令和7年2月10日		～	令和7年2月28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数)	3
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年3月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	事業所の支援に満足しているか	支援内容や活動内容を発案する際に、「感覚統合やコミュニケーション等の向上を目的とした動作であること」はもちろんだが、取り組んだ結果みんなが「楽しい！」と思える事を目標にプログラムを考え企画している。	事業所外での集団活動の中でも自分で活動の「楽しみ」を見つけて安心して集団参加できるよう定着させていく。
2	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援ができているか	職員間で日頃より、その日の児童の様子を振り返り、次回の活動でどのように対応したり支援していくかをしっかり共有することができている。	①職員間での気付きや対応を保護者の方にも、今まで以上に共有していく。 ②学年が上がるにつれて、自分を知ることが必要になってくるため、保護者面談だけでなく、三者面談等を行っていく。
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	子どもたちが安全に活動できるスペースが確保されているか	活動によっては手狭に感じるというご意見があり、事業所自己評価でも基準以上のスペースは確保されているものの、集団で一斉に運動をするには手狭だという意見で一致した。子どもが活動するスペースにはその日子どもが使用する物以外は置いていないが、集団で運動する際には狭い。	①コースや動作を分けて、必要な動線を確認した運動を行う。 ②集団で走って行う活動は、近隣施設(市民プラザ・小学校等)を利用する。 ③運動内容によって、一度に活動する人数を制限する。
2	非常時等の対応について、利用児童やその保護者の方に伝わっているか	保護者アンケートの結果、保護者の方への周知が足りていないことがわかった。現在は、計画やマニュアルは事業所内の掲示のみで、訓練の報告等は参加した児童の保護者への様子の共有のみであった。	①ホームページ(保護者専用ページ)にて、いつでも保護者の方が確認できるよう公表する。 ②訓練等の様子をブログやInstagramにて発信する。
3			